

【新協三目標】

1. 国民の住まいづくりに奉仕する
2. 中小建設業者との協力共同で経営を発展させる
3. 建設にたずさわる人々の生活向上をめざす

よい建物!よいアフター!

住まいの友 おおさか

<http://www.shinkyō-ken.co.jp>

大阪支店

osaka@shinkyō-ken.co.jp

新協建設工業(株)

大阪支店・堺営業所

堺市堺区寺地町東4-2-11

TEL 072-229-2873

FAX 072-229-2874



昨年は、日本列島自然災害が多い年でありました。大阪では、北部地震で傷ついた建物がまだ手つかず状態で、9月の台風21号による被害にあわれたお客様宅も未だ修理の見通しがたたない状況でやりきれない気持ちで年を越しました。世間では「平成最後の〇〇」となんでも平成最後と強調されお祭りみたいに言われますが、心配事がない穏やかな日常を送れるように、防災につよい町であってほしいです。



弥園支店長の野菜作りも夏以降あまり手をかけられなかったそうです。しかし、昔からあるミカンの木は実をつけ、それが一段と甘くできたと事務所に持ってきてくれました。皆様にも幸せなことがありますように。今年もよろしくお願いたします。

2019年1月 大阪支店社員一同

まつのじん稽古場コンサート

ショパン、クライスラー、植草ひろみ、優れた演奏者でありながら自作品を発表している「音楽家」の作品に触れ・・・

11月18日 恒例のまつのじん稽古場コンサートを開催しました。

コンサートが始まるとフローリングの床から足に伝わってきたのは、植草ひろみさんが奏でるチェロ。そして部屋中に響く初めての音色。

一部は、植草ひろみさんのチェロの世界です。オリジナル曲をたっぷり聴かせていただきました。2年ほど前からご自分で作曲することを始められたそうです。新協建設が施工した『わたなべ音楽堂』(東京)で「私のチェロを松野迅さんが聴いたのが縁でそれから一緒に演奏することが多くなりました」と出会いを大切にされている植草さんのお話。コンサートの二部では松野迅さんのヴァイオリンと植草ひろみさんのチェロと榎田まさしさんのピアノでショパンのヴァイオリン、チェロとピアノのための三重奏曲ト短調作品8。ピアノの名手だったショパンが作曲したそれはピアノが難しい曲だそうですが、演奏は素晴らしかったです。満席のお客様から大きな拍手が送られていました。

